

令和4年度 SIP 拠点校研究成果発表会

3月19日（日）にAP 東新宿会議室で、令和4年度 SIP 拠点校研究成果発表会が開催されました。参加校は、都立葛飾野高等学校、都立紅葉川高等学校、都立大山高等学校、都立田無高等学校の4校です。

各校で SIP 事業として今年度取り組んだ内容について、生徒が発表しました。本校からは科学部の5人の生徒が出席し、SIP 事業として取り組んだ、石鹼作り、筑波研修旅行、Tokyo サイエンスフェアでのポスターセッションについて発表を行いました。



各校の発表後には、電気通信大学情報理工学部研究科 教授 奥野剛史先生から講評と質問があり、石鹼作りの反省点や筑波研修旅行での火おこし体験について、さらに深く話をすることができました。

また、奥野先生の講演「大学の光材料研究と高校生の課題探究」を聴講し、研究の在り方について学ぶことができました。

発表を終えた生徒たちの感想です。

- ・普段発表をあまりしないので良い機会だった。他校の発表を聞いて、自分たちの研究をもっと深められると感じた。
- ・他校の発表内容が参考になった。ぜひ実践したい。
- ・他校の部活動の活動内容を参考にしたい。
- ・他校の発表を見ることによって、自分の未熟さを知って意欲が湧いた。
- ・普段できない発表だった。SIP をやっていなければこのような機会はなかった。

今回の発表が大きな刺激になったようです。SIP 事業は来年度も続きます。生徒たちが今回学んだことを生かしてどのような研究に取り組むのか非常に楽しみです。